



2024年2月14日

## 2023年度第3四半期業績のお知らせ

SOMPOひまわり生命保険株式会社（社長：大場 康弘）の2023年度第3四半期（2023年4月1日～2023年12月31日）の業績をお知らせします。

## 2023年度第3四半期業績の概況

## 1. 主要業績の状況

2021年10月発売のがん保険を中心とする保有契約の持続的な積み上げにより、保有契約件数（前年度末比103.5%）、年換算保険料（保有契約）（同101.1%）が増加しました。

## 2. 損益の状況

前年度の新型コロナウイルス感染拡大による保険金等支払の剥落（前年同期比△281億円）を主因とし、基礎利益は262億円、四半期純利益は115億円となりました。

## 3. 資産の状況

総資産は、前年度末比104.3%の4兆1,337億円となりました。

一般勘定資産の資産運用ポートフォリオは、ALM（資産・負債の総合管理）の観点から、引き続き高格付けの円貨建債券を中心としています。

また、健全性に加えて運用効率の観点から、一部を円貨建債券以外にも投資し、収益確保や資産の分散を図っています。

## 4. ソルベンシー・マージン比率

ソルベンシー・マージン比率は、1,139.6%（前年度末比86.4ポイント増）となりました。

## 【主要業績等の状況】

	2022年度 第3四半期 累計期間	2023年度 第3四半期 累計期間	前年同期比
新契約件数	375千件	339千件	90.3%
新契約高	1兆2,818億円	1兆2,980億円	101.3%
年換算保険料 （新契約）	249億円	245億円	98.6%
保険料等収入	3,199億円	3,192億円	99.8%
基礎利益	△81億円	262億円	—
四半期純利益 （△四半期純損失）	△47億円	115億円	—

	2022年度末	2023年度 第3四半期 会計期間末	前年度末比
保有契約件数	4,717千件	4,879千件	103.5%
保有契約高	23兆675億円	22兆7,247億円	98.5%
年換算保険料 （保有契約）	3,853億円	3,894億円	101.1%
総資産	3兆9,628億円	4兆1,337億円	104.3%
ソルベンシー・マージン比率	1,053.2%	1,139.6%	86.4ポイント増

注1. 新契約件数・新契約高・年換算保険料・保有契約件数・保有契約高は、個人保険と個人年金保険の合計です。

注2. 年換算保険料とは、各契約の総払込保険料額を保険期間で除して、1年あたりの保険料に換算した金額をいいます。

## ご参考：当社の格付け（2024年2月14日現在）

格付投資情報センター  
保険金支払能力

AA

S&Pグローバル・レーティング  
保険財務力格付け

A+

<目 次>

1. 主要業績	……	1 頁
2. 資産運用の実績（一般勘定）	……	3 頁
3. 四半期貸借対照表	……	5 頁
4. 四半期損益計算書	……	6 頁
5. 経常利益等の明細（基礎利益）	……	8 頁
6. ソルベンシー・マージン比率	……	9 頁
7. 特別勘定の状況	……	10 頁
8. 保険会社およびその子会社等の状況	……	10 頁

## 1. 主要業績

### (1) 保有契約高および新契約高

・保有契約高 (単位：千件、億円、%)

区 分	2022 年度末		2023 年度 第 3 四半期会計期間末			
	件 数	金 額	件 数		金 額	
				前年度末比		前年度末比
個 人 保 険	4,668	228,587	4,833	103.5	225,219	98.5
個人年金保険	48	2,088	46	95.9	2,028	97.1
団 体 保 険	—	26,590	—	—	26,190	98.5
団体年金保険	—	—	—	—	—	—

(注) 個人年金保険の金額は、年金支払開始前契約の年金支払開始時における年金原資と年金支払開始後契約の責任準備金を合計したものであります。

・新契約高 (単位：千件、億円、%)

区 分	2022 年度 第 3 四半期累計期間				2023 年度 第 3 四半期累計期間					
	件 数	金 額			件 数		金 額			
		新契約	転換による純増加		前年 同期比		前年 同期比	新契約	転換による純増加	
個 人 保 険	375	12,818	12,818	—	339	90.3	12,980	101.3	12,980	—
個人年金保険	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
団 体 保 険	—	857	857	—	—	—	428	49.9	428	—
団体年金保険	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 個人年金保険の金額は年金支払開始時における年金原資であります。

## (2) 年換算保険料

### ・保有契約

(単位：百万円、%)

区 分	2022 年度末	2023 年度	
		第 3 四半期会計期間末	前年度末比
個 人 保 険	370,259	374,479	101.1
個 人 年 金 保 険	15,087	14,977	99.3
合 計	385,346	389,457	101.1
うち医療保障・ 生前給付保障等	187,585	195,324	104.1

### ・新契約

(単位：百万円、%)

区 分	2022 年度 第 3 四半期累計期間	2023 年度	
		第 3 四半期累計期間	前年同期比
個 人 保 険	24,934	24,573	98.6
個 人 年 金 保 険	—	—	—
合 計	24,934	24,573	98.6
うち医療保障・ 生前給付保障等	17,880	15,061	84.2

- (注) 1. 年換算保険料とは、1回あたりの保険料について保険料の支払方法に応じた係数を乗じ、1年あたりの保険料に換算した金額であります（一時払契約等は、保険料を保険期間で除した金額）。
2. 「医療保障・生前給付保障等」については、医療保障給付（入院給付、手術給付等）、生前給付保障給付（特定疾病給付、介護給付等）、保険料払込免除給付（障害を事由とするものは除く。特定疾病罹患、介護等を事由とするものを含む）等に該当する部分の年換算保険料を計上しております。

## 2. 資産運用の実績（一般勘定）

### （1）資産の構成

（単位：百万円、％）

区 分	2022 年度末		2023 年度 第3四半期会計期間末	
	金 額	占 率	金 額	占 率
現 預 金・コ ー ル ロ ー ン	76,887	2.0	119,361	2.9
買 現 先 勘 定	—	—	—	—
債 券 貸 借 取 引 支 払 保 証 金	—	—	—	—
買 入 金 銭 債 権	—	—	—	—
商 品 有 価 証 券	—	—	—	—
金 銭 の 信 託	—	—	—	—
有 価 証 券	3,711,388	94.3	3,867,300	94.3
公 社 債	3,124,267	79.4	3,366,957	82.1
株 式	832	0.0	793	0.0
外 国 証 券	578,879	14.7	487,998	11.9
公 社 債	552,393	14.0	454,722	11.1
株 式 等	26,486	0.7	33,275	0.8
そ の 他 の 証 券	7,409	0.2	11,551	0.3
貸 付 金	42,150	1.1	43,051	1.0
不 動 産	437	0.0	703	0.0
繰 延 税 金 資 産	39,503	1.0	8,035	0.2
そ の 他	65,918	1.7	64,476	1.6
貸 倒 引 当 金	△ 51	△ 0.0	△ 54	△ 0.0
合 計	3,936,235	100.0	4,102,873	100.0
う ち 外 貨 建 資 産	560,705	14.2	463,610	11.3

（注）不動産については土地・建物・建設仮勘定を合計した金額を計上しております。

(2) 有価証券の時価情報（売買目的有価証券以外）

（単位：百万円）

区 分	2022 年度末					2023 年度第 3 四半期会計期間末				
	帳簿価額	時 価	差 損 益			帳簿価額	時 価	差 損 益		
				差益	差損				差益	差損
満期保有目的の債券	1,209,488	1,346,728	137,239	154,802	17,563	326,662	326,309	△ 353	21,150	21,503
責任準備金対応債券	1,410,404	1,309,149	△ 101,255	11,593	112,849	1,867,701	1,629,488	△ 238,213	2,313	240,526
子会社・関連会社株式	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
その他の有価証券	1,127,247	1,091,393	△ 35,854	31,378	67,233	1,596,302	1,672,833	76,531	116,880	40,348
公 社 債	522,752	504,373	△ 18,378	12,458	30,836	1,113,131	1,172,592	59,460	83,584	24,123
株 式	266	730	463	463	—	266	691	424	424	—
外 国 証 券	596,585	578,879	△ 17,705	18,347	36,053	471,263	487,998	16,734	32,663	15,928
公 社 債	566,716	552,393	△ 14,323	18,169	32,492	436,479	454,722	18,243	31,690	13,446
株 式 等	29,868	26,486	△ 3,382	178	3,560	34,784	33,275	△ 1,509	972	2,481
その他の証券	7,643	7,409	△ 233	108	342	11,640	11,551	△ 89	207	297
買入金銭債権	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
譲渡性預金	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
その他	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
合 計	3,747,141	3,747,271	129	197,775	197,645	3,790,667	3,628,631	△ 162,035	140,343	302,379
公 社 債	3,142,645	3,160,251	17,605	178,854	161,249	3,307,496	3,128,390	△ 179,106	107,047	286,153
株 式	266	730	463	463	—	266	691	424	424	—
外 国 証 券	596,585	578,879	△ 17,705	18,347	36,053	471,263	487,998	16,734	32,663	15,928
公 社 債	566,716	552,393	△ 14,323	18,169	32,492	436,479	454,722	18,243	31,690	13,446
株 式 等	29,868	26,486	△ 3,382	178	3,560	34,784	33,275	△ 1,509	972	2,481
その他の証券	7,643	7,409	△ 233	108	342	11,640	11,551	△ 89	207	297
買入金銭債権	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
譲渡性預金	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
その他	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

（注）市場価格のない株式等は本表から除いています。

・市場価格のない株式等の帳簿価額は以下のとおりであります。

（単位：百万円）

区 分	2022 年度末	2023 年度 第 3 四半期会計期間末
子会社・関連会社株式	—	—
その他の有価証券	101	101
国内株式	101	101
外国株式	—	—
その他	—	—
合 計	101	101

(3) 金銭の信託の時価情報

該当ありません。

### 3. 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

科目	期別	2022年度末 要約貸借対照表 (2023年3月31日現在)	2023年度 第3四半期会計期間末 (2023年12月31日現在)
		金額	金額
(資産の部)			
現金及び預貯金		79,308	121,569
有価証券		3,735,314	3,895,857
(うち国債)		( 2,693,598 )	( 2,917,219 )
(うち地方債)		( 56,732 )	( 59,901 )
(うち社債)		( 380,019 )	( 396,143 )
(うち株式)		( 10,424 )	( 12,011 )
(うち外国証券)		( 587,130 )	( 497,892 )
(うちその他の証券)		( 7,409 )	( 12,688 )
貸付金		42,150	43,051
保険約款貸付		42,148	43,051
一般貸付		2	—
有形固定資産		1,750	2,009
無形固定資産		3,620	3,810
代理店貸		119	158
再保険貸		1,650	1,575
その他資産		59,467	57,720
繰延税金資産		39,503	8,035
貸倒引当金		△ 51	△ 54
資産の部合計		3,962,833	4,133,735
(負債の部)			
保険契約準備金		3,423,777	3,519,709
支払備金		40,758	39,306
責任準備金		3,378,531	3,475,956
契約者配当準備金		4,488	4,447
代理店借		5,134	4,569
再保険借		1,075	1,033
その他負債		414,812	405,206
債券貸借取引受入担保金		397,672	390,166
未払法人税等		41	4,533
リース債務		1,154	852
その他の負債		15,944	9,654
役員賞与引当金		25	—
退職給付引当金		5,316	5,727
時効保険金等払戻引当金		542	105
価格変動準備金		10,958	11,764
負債の部合計		3,861,642	3,948,116
(純資産の部)			
資本金		17,250	17,250
資本剰余金		13,333	13,333
資本準備金		13,333	13,333
利益剰余金		96,422	99,932
利益準備金		3,916	3,916
その他利益剰余金		92,505	96,015
保険業法施行規則附則第10条積立金		325	325
繰越利益剰余金		92,180	95,690
株主資本合計		127,005	130,515
その他有価証券評価差額金		△ 25,815	55,102
評価・換算差額等合計		△ 25,815	55,102
純資産の部合計		101,190	185,618
負債及び純資産の部合計		3,962,833	4,133,735

#### 4. 四半期損益計算書

(単位：百万円)

科 目	期 別	2022年度 第3四半期累計期間 〔2022年4月1日から 2022年12月31日まで〕	2023年度 第3四半期累計期間 〔2023年4月1日から 2023年12月31日まで〕
		金 額	金 額
経常収益		381,433	400,567
保険料等収入		319,977	319,278
（うち保険料）	（	316,620）	（ 316,378）
資産運用収益		60,527	78,672
（うち利息及び配当金等収入）	（	40,955）	（ 43,833）
（うち有価証券売却益）	（	12,809）	（ 29,064）
（うち特別勘定資産運用益）	（	179）	（ 4,028）
その他経常収益		928	2,617
（うち支払備金戻入額）	（	—）	（ 1,451）
経常費用		384,282	380,024
保険金等支払金		191,432	168,157
（うち保険金）	（	30,668）	（ 30,273）
（うち年金）	（	8,677）	（ 8,424）
（うち給付金）	（	65,229）	（ 41,840）
（うち解約返戻金）	（	80,750）	（ 81,641）
（うちその他返戻金）	（	3,105）	（ 2,903）
責任準備金等繰入額		101,782	97,425
支払備金繰入額		3,198	—
責任準備金繰入額		98,584	97,425
契約者配当金積立利息繰入額		0	0
資産運用費用		15,828	41,763
（うち支払利息）	（	133）	（ 50）
（うち有価証券売却損）	（	13,282）	（ 36,046）
（うち金融派生商品費用）	（	2,303）	（ 5,567）
事業費		71,832	68,832
その他経常費用		3,405	3,845
経常利益又は経常損失（△）		△ 2,848	20,542
特別損失		728	2,029
固定資産等処分損		0	1
価格変動準備金繰入額		728	806
その他特別損失		—	1,221
契約者配当準備金繰入額		2,853	2,324
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失（△）		△ 6,430	16,188
法人税等		△ 1,685	4,678
四半期純利益又は四半期純損失（△）		△ 4,745	11,510



## 注記事項

(四半期貸借対照表関係及び株主資本等変動計算書関係 (2023 年度第 3 四半期会計期間末))

### 1. 追加情報

有価証券の保有目的区分の変更

第 1 四半期会計期間において個人無配当保険資産区分に属する満期保有目的の債券を全額その他有価証券に変更しております。(変更時帳簿価額 906,310 百万円、時価評価額 1,015,192 百万円)

資産の流動性を一層高めることにより、金利変動に対する資産と負債の時価変動を適切に管理し、生命保険会社の負債特性に応じた運用をより推進することを目的としたものです。

### 2. 四半期特有の会計処理

税金費用については、当第 3 四半期会計期間を含む会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失に当該見積実効税率を乗じて計算しております。ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

3. 消費貸借契約により貸し付けている有価証券の四半期貸借対照表計上額は 379,982 百万円であります。

4. 契約者配当準備金の異動状況は、次のとおりであります。

当期首現在高	4,488	百万円
当第 3 四半期累計期間契約者配当金支払額	2,365	百万円
利息による増加等	0	百万円
契約者配当準備金繰入額	2,324	百万円
当第 3 四半期会計期間末現在高	4,447	百万円

### 5. 配当金支払額

(決議)	株式の種類	配当金の総額	1 株当たり配当額	基準日	効力発生日
2023 年 11 月 17 日 取締役会	普通株式	8,000 百万円	293.58 円	—	2023 年 11 月 17 日

### 6. 株主資本の金額の著しい変動

(単位：百万円)

	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	株主資本 合計
当期首残高	17,250	13,333	96,422	127,005
当第 3 四半期会計期間末までの変動額				
剰余金の配当			△ 8,000	△ 8,000
四半期純利益			11,510	11,510
当第 3 四半期会計期間末までの変動額合計	—	—	3,510	3,510
当第 3 四半期会計期間末残高	17,250	13,333	99,932	130,515

7. 金額は記載単位未満を切り捨てて表示しております。

(四半期損益計算書関係 (2023 年度第 3 四半期累計期間))

1. その他特別損失は、本社移転に関する費用であります。

2. 1 株当たり四半期純利益の金額は 422 円 39 銭 であります。

3. 金額は記載単位未満を切り捨てて表示しております。

## 5. 経常利益等の明細（基礎利益）

（単位：百万円）

	2022 年度 第 3 四半期累計期間	2023 年度 第 3 四半期累計期間
基礎利益 A	△ 8,175	26,276
キャピタル収益	19,386	30,810
金銭の信託運用益	—	—
売買目的有価証券運用益	—	—
有価証券売却益	12,809	29,064
金融派生商品収益	—	—
為替差益	6,576	1,746
その他キャピタル収益	—	—
キャピタル費用	13,282	36,046
金銭の信託運用損	—	—
売買目的有価証券運用損	—	—
有価証券売却損	13,282	36,046
有価証券評価損	—	—
金融派生商品費用	—	—
為替差損	—	—
その他キャピタル費用	—	—
キャピタル損益 B	6,103	△ 5,236
キャピタル損益含み基礎利益 A + B	△ 2,071	21,040
臨時収益	3	—
再保険収入	—	—
危険準備金戻入額	—	—
個別貸倒引当金戻入額	3	—
その他臨時収益	—	—
臨時費用	780	497
再保険料	—	—
危険準備金繰入額	780	493
個別貸倒引当金繰入額	—	4
特定海外債権引当勘定繰入額	—	—
貸付金償却	—	—
その他臨時費用	—	—
臨時損益 C	△ 776	△ 497
経常利益 A + B + C	△ 2,848	20,542

（注）基礎利益における、その他基礎費用には、為替に係るヘッジコストの影響額（2023 年度第 3 四半期累計期間：5,567 百万円、2022 年度第 3 累計期間：2,303 百万円）を含めております。

## 6. ソルベンシー・マージン比率

(単位：百万円)

項 目	2022 年度末	2023 年度 第 3 四半期 会計期間末
ソルベンシー・マージン総額 (A)	309,186	424,425
資本金等	127,005	130,312
価格変動準備金	10,958	11,764
危険準備金	34,301	34,795
一般貸倒引当金	1	0
(その他有価証券評価差額金(税効果控除前)・繰延ヘッジ損益(税効果控除前))×90%(マイナスの場合100%)	△ 35,854	68,878
土地の含み損益×85%(マイナスの場合100%)	—	—
全期チルメル式責任準備金相当額超過額	145,353	141,204
負債性資本調達手段等	—	—
全期チルメル式責任準備金相当額超過額および負債性資本調達手段等のうち、マージンに算入されない額	△ 8,748	—
持込資本金等	—	—
控除項目	—	—
その他	36,168	37,471
リスクの合計額 $\sqrt{(R_1 + R_8)^2 + (R_2 + R_3 + R_7)^2} + R_4$ (B)	58,712	74,484
保険リスク相当額 R1	13,924	13,606
第三分野保険の保険リスク相当額 R8	13,089	13,909
予定利率リスク相当額 R2	8,354	8,275
最低保証リスク相当額 R7	401	410
資産運用リスク相当額 R3	41,622	58,487
経営管理リスク相当額 R4	1,547	1,893
ソルベンシー・マージン比率 $\frac{(A)}{(1/2) \times (B)} \times 100$	1,053.2%	1,139.6%

(注) 1. 上記は、保険業法施行規則第 86 条、第 87 条および平成 8 年大蔵省告示第 50 号の規定に基づいて算出しております。

2. 最低保証リスク相当額は、標準的方式により算出しております。

### <参考>実質資産負債差額

(単位：百万円)

項 目	2022 年度末	2023 年度 第 3 四半期 会計期間末
資産の部に計上されるべき金額の合計額 (1)	3,979,992	3,883,870
負債の部に計上されるべき金額の合計額を基礎として計算した金額 (2)	3,662,049	3,727,494
実質資産負債差額 A (1) - (2) = (3)	317,943	156,375
満期保有目的の債券・責任準備金対応債券に係る時価評価額と帳簿価額との差額 (4)	35,984	△ 238,566
実質資産負債差額 B (3) - (4) = (5)	281,959	394,942

(注) 上記は、保険業法第 132 条第 2 項に規定する区分等を定める命令第 3 条および平成 11 年金融監督庁・大蔵省告示第 2 号の規定に基づき算出しております。

## 7. 特別勘定の状況

### (1) 特別勘定資産残高の状況

(単位：百万円)

区 分	2022 年度末		2023 年度 第3四半期会計期間末	
	件 数	金 額	件 数	金 額
個人変額保険		26,598		30,861
個人変額年金保険		—		—
団体年金保険		—		—
特別勘定計		26,598		30,861

### (2) 保有契約高

#### ・個人変額保険

(単位：件、百万円)

区 分	2022 年度末		2023 年度 第3四半期会計期間末	
	件 数	金 額	件 数	金 額
変額保険（有期型）	13	75	11	69
変額保険（終身型）	9,972	60,243	35,728	215,475
合 計	9,985	60,319	35,739	215,544

#### ・個人変額年金保険

該当ありません。

## 8. 保険会社およびその子会社等の状況

該当ありません。